

# コンサルティングを利用して Puppet から Ansible Automation Platform に移行する

## 移行する理由

- **カスタマイズされた柔軟なアプローチ:** 当社のオープンソースのエキスパートがお客様の組織と連携し、お客様に適したペースでの進化を可能にする戦略を実装します。
- **反復可能で使いやすい戦略:** Ansible Automation Platform はエージェントレスであるため、高価な管理ツールを導入したり、既存のインフラストラクチャを変更したりする必要がありません。

---

**Schwarz Group** がそれまでの Puppet による管理から Ansible Automation Platform に移行し、納期とリスク管理の両方をどのように改善したかをご覧ください。

## はじめに

Puppet から Red Hat® Ansible® Automation Platform に移行することで、組織全体の自動化への道が開かれます。Ansible Automation Platform は、組織の投資を最大限に活用するために役立つ、複雑さを軽減したコラボレーティブなプラットフォームを提供します。Red Hat コンсалティングの各分野のエキスパート (SME) は、Ansible Automation Platform への移行における豊富な経験を活用してお客様のオンボーディングを支援し、その過程でマッピング、コーチング、メンタリングを提供します。Red Hat コンсалティングの支援を利用して、リスクを軽減し、時間を節約し、チーム全体を自動化しましょう。

## Ansible Automation Platform の価値

エンタープライズ自動化によって、時間とリソースをより戦略的に割り当てることが可能になるため、より多くのビジネス価値を提供できるようになります。自動化ツールの使用は、組織全体の自動化戦略の実装を難しくするのではなく、容易にするべきです。Puppet を使用している組織が Ansible Automation Platform に移行すると、複雑さが軽減されること、自動化とチームを統合してより効率的に拡張できることに気付くかもしれません。

Ansible Automation Platform を使用すると、組織のネットワーク、アプリケーション、クラウド環境だけでなく、Linux® 環境や Windows 環境も自動化できます。Ansible Automation Platform では、特別なコーディングスキルを必要とせず人間が判読できる言語が使われており、単一の分離したノードではなく、自動化ジョブとその結果に集中できます。Ansible Automation Platform は、システム管理者やネットワーク管理者から開発者および経営陣に至るまで、さまざまな IT チームが使用できるため、IT プロセスをすべて自動化することができます。

## Ansible Automation Platform に移行するメリットには、次のようなものがあります。

- ▶ 既存の環境に負担をかけることなくスケーラビリティを実現するように構築された、エージェントレスのアーキテクチャ
- ▶ 構成管理、クラウドおよびオンプレミス・インフラストラクチャのプロビジョニングとデプロイなど、複数の IT ドメイン間でベンダーによるサポート付きの多数の機能を提供する、認定コンテンツコレクション
- ▶ IT 資産と物理サイト全体にわたるセキュリティ重視のスケーラブルな自動化
- ▶ ビジネスユーザーおよび開発者向けのセルフサービスの自動化

## 自分で始める方法

- ▶ コードレビューを開始して、使用している Puppet モジュールを評価します。併せて、同等のモジュールが Ansible Automation Platform で提供されているかどうかを確認します。
- ▶ Ansible Automation Platform をインストールし、Git バージョン管理、シークレット管理、構成管理データベース (CMDB) などのソフトウェア開発プロセスに統合します。
- ▶ Ansible Automation Platform を使用する際に、対応する Puppet 機能の Playbook とロールを開発して、自動化をテスト、検証、促進します。

- ▶ 古いプロセスを廃止しながら、Ansible Automation Platform で検証済み機能の促進を開始します。
- ▶ より広範な Ansible Automation Platform コースケースを導入します。

### Red Hat コンサルティングを利用して計画を加速する

Red Hat コンサルティングは、お客様が短期間で能力とスキルセットを構築しながら、反復的かつ戦略的に価値を実現できるよう支援します。オープンプラクティスを活用するガイド型アプローチで、チームが連携して自動化のコースケースに取り組み、イノベーションを起こせるようにします。Red Hat コンサルティングは、Puppet から Ansible Automation Platform へのオンボーディングにおける豊富な経験を活かして、お客様の取り組みをカスタマイズし、導入プロセスを管理するためのフレームワークを提供します。

### Red Hat コンサルティングによる Ansible Automation Platform へのオンボーディングの支援方法には、次のようなものがあります。

- ▶ お客様環境での Ansible Automation Platform のデプロイ支援 (automation controller、プライベート Automation Hub、および実行環境のインストールと構成を含む)
- ▶ 移行の技術的な考慮事項の確認と、必要な更新を行うための計画の作成支援
- ▶ Ansible Automation Platform のコーディング標準の確立と、推奨される自動化アプローチの提供
- ▶ プロセス、ツール選定、移行するアプリケーションとワークロードの特定に関する支援の提供
- ▶ 自動化担当者への、プラットフォーム機能と自動化設計に関する知識の伝達

Red Hat コンサルティングは、お客様がインフラストラクチャ自動化、セキュリティ自動化、ネットワーク自動化、イベント駆動型の修復などのコースケースに集中できるようにするとともに、サーバーのプロビジョニングと構成、統合のログ記録と監視、デジタル資産の管理と環境の標準化、または脅威に対応する自己修復インフラストラクチャの実現を支援します。Red Hat コンサルティングは、お客様が Ansible Automation Platform を使用して自動化を進化させられるよう、複雑なコースケースを具体的なステップに分解するための支援を提供します。

### Red Hat サービスの強み

Red Hat コンサルティングは、最新の機能や製品に関する知見を備えているので、チームの足並みを揃え、プロセスを効率化し、エンタープライズシステムとアプリケーションの連動をオープンソースおよびプロプライエタリー分野のテクノロジーにより実現する上で、最適なサービスです。

**開発現場からの知識：**Red Hat コンサルティングチームは、Red Hat サポート部門および製品開発部門と直接連絡し合える体制となっています。また、Red Hat のコンサルタントの多くは、Red Hat テクノロジーを支えるアップストリーム・オープンソース・コミュニティへの積極的なコントリビューターでもあるので、他に類を見ない専門知識を提供できます。

**多様な技術的経験：**Red Hat コンサルティングは、オープンソース、プロプライエタリーシステム、およびアプリケーション・プラットフォームに関する深い知識を有しています。Red Hat コンサルティングによるガイダンスは、Red Hat 製品だけでなく、エンタープライズシステムの構築に関する包括的な知識に基づいています。

**ガイド型アプローチ：**Red Hat コンサルティングは、Red Hat ソリューションに安全かつ効率的に移行するために必要な情報とスキルをお客様に提供します。Red Hat は、ソースコードと同じように知識もオープンなものとして共有しなければならないと考えています。

**現場で活躍するためのトレーニング:** Red Hat トレーニングと認定では、基盤となる先進的オープンソース・テクノロジーについて、役割に応じた実践的な知識を習得することができます。Ansible Basics: Automation Technical Overview では、Ansible Automation Platform の最新バージョンを紹介し、自動化の作成、スケーリング、および管理の基礎を説明します。

今すぐ始めましょう。ぜひ [Red Hat コンサルティング](#) までお問い合わせください。または、[Ansible Automation Platform の基礎について学習](#)を始めたり、[無料の Ansible Automation Platform トライアル](#)を開始して、組織全体に自動化を拡張する方法を検討することもできます。



## Red Hat について

Red Hat は、[受賞歴のある](#)サポート、トレーニング、コンサルティングサービスをお客様に提供し、複数の環境にわたる標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。

### アジア太平洋

+65 6490 4200  
apac@redhat.com

### オーストラリア

1800 733 428

### インド

+91 22 3987 8888

### インドネシア

001 803 440 224

### 日本

03 4590 7472

### 韓国

080 708 0880

### マレーシア

1800 812 678

### ニュージーランド

0800 450 503

### シンガポール

800 448 1430

### 中国

800 810 2100

### 香港

800 901 222

### 台湾

0800 666 052

[fb.com/RedHatJapan](#)  
[twitter.com/RedHatJapan](#)  
[linkedin.com/company/red-hat](#)

[jp.redhat.com](#)  
#167072\_1222

Copyright © 2022 Red Hat, Inc. Red Hat, Red Hat ロゴ、および Ansible は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。Linux® は、米国およびその他の国における Linus Torvalds 氏の登録商標です。